

### Ⅲ 子ども博物館

#### 1 概要

##### (1) 設立目的

秋田県立子ども博物館条例第1条によれば、子ども博物館は、自然と文化に関する認識を深め、もって情操豊かな創造性に富む児童生徒の育成に資するため、設置されたものである。

また、児童会館が子ども博物館と併設されている。児童会館は、児童の情操を豊かにし、その健康を増進させるため、児童に健全な遊びを与えるために設置されたものである。

##### (2) 業務内容

###### ①概要

児童会館は児童福祉法第40条に基づく児童厚生施設であり、子ども博物館は博物館法に基づく博物館である。児童会館は昭和25年8月に開設したが、現在の場所に昭和55年4月に移転し、移転とともに子ども博物館を併設した。

秋田駅からバスで約15分、県立図書館の向かいにあり、生涯学習センターに隣接している。建物は、大きく、劇場（子ども劇場）の施設と児童会館及び子ども博物館の共有施設とに分かれる。子ども劇場は主に貸館として利用しているが、児童会館の自主事業にも利用している。子ども劇場以外の児童会館及び子ども博物館は、建物内の個々のスペースごとにスペースの機能に応じて児童会館または子ども博物館のどちらかの施設として区分けしている。しかし、概観上、来館者にとってどちらの施設であるかの区別はつかず、児童会館としての機能及び子ども博物館としての機能の両者を一体として提供している。

児童会館及び子ども博物館の機能は、平成16年度作成の事業概要に以下のとおり記載されている。

(1)施設利用サービスの提供	①児童に安全で自由な遊びの提供 ②望ましい遊びや創作活動の開発と自己啓発の援助 ③演劇・音楽公演や児童文化グループの育成及び読書運動などの児童文化活動の推進 ④子ども相談室の開設
----------------	--

(2)全県児童館のセンターとしての活動	①地域巡回活動・全県児童館まつり・読み聞かせ 30 運動等の推進 ②児童の健全育成活動の普及啓発と調査研究の実施 ③児童館活動に関する情報資料の提供と県内児童館との情報交流
(3)児童健全育成指導者やボランティアの養成	①児童厚生員・児童クラブ指導者・児童館ボランティアなどの養成研修の実施 ②児童文化グループ等関係団体の自主的活動の支援 ③児童会館・子ども博物館ボランティアの養成と活動の場の提供
(4)児童の科学心や創造力の醸成	①児童に科学心や創造力を育むための講座・教室・つどい等の実施 ②プラネタリウムの投映 ③社会教育機関との連携による自然を場とした仲間づくり活動の実施

## ②所在地

秋田県秋田市山王中島町1番2号

## ③設立（沿革 抜粋）

昭和 25 年 8 月 : 児童会館は昭和 25 年 8 月に開設

昭和 55 年 4 月 : 子ども博物館を児童会館と併設して完成

## ④施設の概要

敷地面積 3,943.08 m<sup>2</sup>

建築構造 鉄筋コンクリート地下1階地上4階

建築延べ面積 5,672.70 m<sup>2</sup>

児童会館 3,614.00 m<sup>2</sup>（うち、子ども劇場 2,756.00 m<sup>2</sup>）

子ども博物館 2,058.70 m<sup>2</sup>

専用駐車場 普通車約 33 台（生涯学習センターと共用）、土曜日・日曜日・祝日は近隣の県有施設（小児療育センター等）にも駐車可能

### (3) 規模等

児童会館としての機能及び子ども博物館としての機能を一体として施設機能を提供しているため、規模等の記載は児童会館及び子ども博物館の全体を記載している。

#### ①人員

学芸班を含む総務班以外 12 名、総務班 6 名、合計 18 名（平成 15 年 4 月 1 日現在）  
なお、子ども博物館の人員は児童会館と兼務しており、一体となって事業を行っているため、子ども博物館と児童会館の全体の人員を記載している。

#### ②年間予算等

年間予算 145 百万円（人件費含む）

投下資本 16.9 億円（建物 15.4 億円、土地 1.5 億円）

## 2 業務現況

子ども博物館（児童会館含む）の利用状況の各種指標は次のとおりである。

### (1)入館者数の推移

表3-1 入館者数の推移

（単位：人）

	S55 年度	S56 年度	S57 年度	S58 年度	S59 年度	S60 年度	S61 年度	S62 年度
総数	130,664	156,708	154,664	143,557	146,478	160,095	177,658	188,129

開館

	S63 年度	H元 年度	H2 年度	H3 年度	H4 年度	H5 年度	H6 年度	H7 年度
総数	211,107	219,138	220,091	186,191	251,621	294,837		
自主事業					51,085	45,250	32,288	51,418

	H8 年度	H9 年度	H10 年度	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
総数								
自主事業	44,590	37,350	45,156	34,763	36,046	36,462	40,582	40,175
子ども劇場(貸館)			36,492	36,925	30,868	31,139	33,071	31,367
自由来館				33,571	34,831	35,788	41,732	48,811
合計				105,259	101,745	103,389	115,385	120,353

(注) 1. 子ども劇場の貸館を除き、開館当初より無料である。

(注) 2. 「自主事業+子ども劇場(貸館)+自由来館=合計」であり、また、「団体見学+子ども劇場+自由来館=総数」である。したがって、総数と合計とは、集計値の概念として同一ではない。また、平成11年度以降の自由来館者数はカウント機器により把握した数値であり、平成5年度以前の総数に含まれる「自由来館」と平成11年度以降の「自由来館」とは、数値の精度に大きな違いがある。

すなわち、総数の昭和55年度から平成5年度までは、自由来館、団体見学、子ども劇場の合計値として利用状況を把握している。また、平成4年度から平成9年度は児童会館及び子ども博物館の自主事業合計値として利用状況を把握している。平成10年度はこれに貸館としての子ども劇場利用者を加え、さらに、平成11年度から入場者のカウント機器を設置し、自由来館を把握・加算した利用状況となっている。このため、開館当初から平成15年度の入館者数としては、数値の把握方法が統一されていない。上記の表では、全体的な傾向を把握するため、連続性のある区分で横行を統一した。

(注) 3. 自主事業とは、児童会館及び子ども博物館が主催者となって行う事業である。

(注) 4. 平成10年度以降の子ども劇場(貸館)は、貸館としての子ども劇場利用者数であり、自主事業に伴う子ども劇場の利用者数は、「自主事業」に含まれている。

総数では、昭和55年の開館時13万人からデータの最終年度である平成5年度29万4千人へと増加傾向にある。合計では、平成11年度10万5千人から平成15年度12万人へと1万5千人増加している。特に、自由来館者数が3万3千人から4万8千人へと1万5千人の増加となっている。

平成11年度から平成15年度の事業別の利用者数推移は、表3-2のとおりである。

表3-2 事業別の入館者数推移

(単位：人)

事業名	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
子ども文化劇場	2,625	2,441	2,853	2,915	2,411
子どもミニ文化劇場	2,412	1,703	1,487	1,999	2,857
子ども映画会	2,827	1,666	2,483	2,888	2,909
子ども文化講座・遊びのつどい	1,095	1,034	1,468	1,761	1,827
手作りワークショップ	397	344	585	509	729
おはなし会	181	150	176	256	199
紙しばい	244	-	-	-	-
1日児童会館	202	-	-	-	-
ボランティアによる活動	369	931	1,078	2,267	1,504
団体受入	8,032	10,326	9,275	9,547	8,563
児童会館 小計	18,384	18,595	19,405	22,142	20,999
プラネタリウム	6,983	7,984	8,274	9,469	8,731
子どもクラブ	866	850	729	807	1,100
夏休み・冬休み子ども講座	551	473	531	572	539
親子天文教室	302	282	325	202	143
親子木工教室	270	301	582	719	343
おもしろ広場	583	801	1,098	1,217	1,186
親子絵画・工作会	37	-	-	-	-
科学技術週間記念事業	28	88	84	71	184
鉄道模型と写真を楽しむつどい	3,853	1,687	2,171	2,364	2,472
青少年のための科学の祭典	1,165	915	1,119	-	1,555
1日子ども博物館	35	797	403	1,182	887
団体受入	1,706	3,273	1,741	1,837	2,036
子ども博物館 小計	16,379	17,451	17,057	18,440	19,176
自主事業 計	34,763	36,046	36,462	40,582	40,175
子ども劇場（貸館）	36,925	30,868	31,139	33,071	31,367
自主事業及び子ども劇場の計	71,688	66,914	67,601	73,653	71,542
自由来館	33,571	34,831	35,788	41,732	48,811
合計	105,259	101,745	103,389	115,385	120,353
児童会館の開館日数	306 日	307 日	307 日	307 日	308 日

**(2) 事業の推移（児童会館）**

児童会館の自主事業のうち、子ども文化劇場、子どもミニ文化劇場、子ども映画会、子ども文化講座・遊びのつどい、手作りワークショップ、おはなし会（ボランティア実施分除く）、館ボランティアによる活動（ボランティアの企画事業）の推移については、「(1) 入館者数の推移」において事業別の入館者数推移を記載している。

平成15年度の事業内容は、「添付資料 I 主な施設と事業内容（平成15年度） 3 子ども博物館 ②主な事業内容」に記載している。

①育児サークルの活動支援（子育て支援）の推移

表3-3 施設・器材の提供の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	44	28	32	28	66
参加人数（人）	1,114	709	1,186	1,234	1,579

表3-4 助産師さんの育児相談の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	—	—	—	—	7
参加人数（人）	—	—	—	—	28

②子ども相談の推移

表3-5 子ども相談の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	27	17	7	13	14

③地域巡回活動（移動児童会館）の推移

表3-6 地域巡回活動（移動児童会館）の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	25	38	43	34	26
参加人数（人）	2,157	3,439	2,901	3,790	3,369

④わんぱくフェスタの推移

表3-7 わんぱくフェスタの推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	3	3	3	3	3
参加人数（人）	1,880	3,470	2,449	1,360	1,760

⑤ 「読み聞かせ 30 (サンマル) 運動」 啓発事業の推移

表3-8 「親子読書のつどい」の推移

	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
件数 (件)	5	5	5	5	6
参加人数 (人)	456	550	436	317	603

表3-9 その他関連事業の推移

年度	事業内容	参加人数 (人)
H13 年度	絵本の補修講座	52
	読み聞かせセミナー	192
H14 年度	「おはなしいっぱい」－手遊び・紙芝居等	250
	バリアフリー絵本展及び関連事業	1,840
	わくわく絵本パーク	862
	絵本シアター	677
H15 年度	「おはなしいっぱい」－手遊び・紙芝居等	265
	本と遊ぼう～全国訪問おはなし隊～	108
	布絵本で遊ぼう	445
	「布絵本のおへや」巡回展	133

⑥ 児童文化財の貸し出し状況の推移

表3-10 16ミリ映画フィルムの貸し出し状況の推移

	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
件数 (件)	19	15	15	8	6
本数	57	43	43	24	18
人数 (人)	2,037	1,826	1,326	1,104	937

表3-11 図書の貸し出し状況の推移

	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
貸出数 (冊)	2,374	2,314	2,354	5,492	6,217
人数 (人)	1,358	1,337	1,308	2,916	3,332

表3-12 遊具、備品等の貸し出し状況の推移

	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
件数 (点)	85	85	88	127	106

⑦児童会館・子ども博物館ニュース「わんぱくタイムズ」の推移

表3-13 児童会館・子ども博物館ニュース「わんぱくタイムズ」の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
発行回数（件）	3	3	4	3	3
発行部数（部/回）	8,000	5,100	5,000	4,600	4,600
送付箇所（箇所）	1,239	1,239	1,500	1,500	1,500

⑧児童厚生員等に対する研修の推移

表3-14 児童厚生員等に対する研修の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
参加人数（人）	487	523	568	1,228	1,129

**(3) 事業の推移（子ども博物館）**

子ども博物館の自主事業のうち、プラネタリウム、子どもクラブ、夏休み・冬休み子ども講座、親子教室（親子天文教室、親子木工教室）、おもしろ広場（学校週5日制に伴う事業）、科学技術週間記念事業（サイエンス映写会、サイエンス教室）、鉄道模型と写真を楽しむつどい、青少年のための科学の祭典、1日子ども博物館（セカンドスクールの利用含む）の推移については、「(1)入館者数の推移」において事業別の入館者数推移を記載している。

平成15年度の事業内容は、「添付資料 I 主な施設と事業内容（平成15年度） 3 子ども博物館 ②主な事業内容」に記載している。

①児童・生徒の作品展の推移

表3-15 選抜児童絵画展の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
作品数（点）	92	101	101	109	109

表3-16 子ども博物館ギャラリーの推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
学校等団体数	9	10	12	11	12
作品数（点）	350	606	235	244	259



②移動子ども博物館の推移

表3-17 移動子ども博物館の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
件数（件）	—	5	8	9	11
参加人数（人）	—	477	372	362	692

(4)子ども劇場の推移

表3-18 利用状況の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
貸館（日）	87	109	98	112	113
自主事業（日）	19	16	21	20	20
保守点検他（日）	45	18	53	42	61
修繕工事他（日）	4	63	4	5	2
計（日）	155	206	176	179	196

表3-19 子ども劇場（貸館）の利用者数の推移

	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
子ども（人）	13,680	8,954	9,541	8,814	9,101
おとな（人）	23,245	21,914	21,598	24,257	22,266
計（人）	36,925	30,868	31,139	33,071	31,367

## IV 生涯学習センター

### 1 概要

#### (1) 設立目的

秋田県生涯学習センター条例第1条によれば、生涯学習センターは、生涯学習に関する調査研究を行うとともに、県民に学習の機会を提供し、もって生涯学習の振興を図るため設置されたものである。

#### (2) 業務内容

##### ①概要

秋田県教育委員会行政組織規則第21条では、生涯学習センターの所管業務は次のとおりとされている。

- ①生涯学習の推進のための調査研究に関すること。
- ②指導者の養成及び研修に関すること。
- ③学習講座及び学習相談に関すること。
- ④情報資料の収集及び提供に関すること。
- ⑤生涯学習の奨励普及に関すること。
- ⑥視聴覚教材機器の製作、収集、貸出及び保管に関すること。
- ⑦生涯学習センターの利用に関すること。

生涯学習センターは、県政の長期指針「あきた21総合計画」に掲げる「遊学3000、自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造」の具現化を目指し、「いつでも、どこでも学びたいものが学べる生涯学習社会の実現」をキーワードに事業を推進している。具体的には、県民の生涯学習に関わる多様なニーズに応え、県や市町村をはじめ大学等高等教育機関や民間団体とも連携した広域的な学習機会の提供とそのための調査研究、各個人や団体が企画する生涯学習の場所を提供するための貸館業務を行っている。

##### ②所在地

秋田県秋田市山王中島町1-1

### ③設立（沿革 抜粋）

- 昭和 55 年 4 月 : 秋田県生涯教育センター開所  
平成元年 4 月 : 秋田県生涯教育センターから秋田県生涯学習センターに改称  
平成 6 年 4 月 : 秋田県生涯学習センター分館「ジョイナス」開所

### ④施設の概要

#### 【本館】

敷地面積 4,416 m<sup>2</sup>

建築構造 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造、地下 1 階、地上 5 階、塔屋 2 階、  
建物延面積 6,300 m<sup>2</sup>

#### 【分館】

敷地面積 13,225 m<sup>2</sup>（県民会館所管）

建築構造 鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 3 階、塔屋 2 階、建物延面積 2,843 m<sup>2</sup>

## (3) 規模等

### ①人員

総務班 5 名、総務班以外 20 名、合計 25 名（平成 15 年 4 月 1 日現在）

### ②年間予算等

年間予算 170 百万円（人件費含む）

投下資本 16.4 億円（土地 3.5 億円、建物 12.9 億円）

## 2 業務現況

生涯学習センターの利用状況の各種指標は次のとおりである。

### (1) 生涯学習センター本館 平成 15 年度年間利用状況

表4-1 生涯学習センター本館 H15年度年間利用状況

区 分			計	
貸 切 使 用 体	1 号 団 体	教育団体	人数	8,050
			件数	205
		行政団体	人数	2,910
			件数	53
		その他	人数	6,840
			件数	286
	小計	人数	17,800	
		件数	544	
	2号団体	人数	16,671	
		件数	489	
	合計	人数	34,471	
		件数	1,033	
	免除団体	人数	1,268	
		件数	21	
	貸館合計	人数	35,739	
		件数	1,054	
	そ の 他	学習相談	人数	770
県民カレッジ		人数	2,468	
IT講習(PCのある第2 研修室)		人数	976	
その他主催行事		人数	3,669	
ホール利用他		人数	12,653	
諸室		人数	577	
小計			21,113	
利用人数			総計	56,852

(注) 1. 県民カレッジ、IT講習、及びその他主催事業は、生涯学習センター主催事業  
である。

(注) 2. 上表の合計数値は、延べ件数、人数である。